



平成30年12月25日
石原かがやきこども園
体調不良児保育
担当 鈴木・青木

子供たちにとっては、クリスマスに冬休みとお楽しみがいっぱいの月ですが、年末年始は外出や来客なども多く、生活リズムが乱れがちです。また、感染症も流行る時期です。体調管理には十分気を配っていきましょう。

インフルエンザが流行り始めています

12月中旬頃から寒さが厳しくなりました。高崎市内も小学生のインフルエンザ罹患者が増えています。これから益々増えることが予想されます。園でも加湿器の使用、手洗い、うがい等行って予防に努めています。また感染性胃腸炎など他の感染症も流行る時期なので、体調の変化に十分注意していきたいと思います。ご家庭でも、いつもより食欲がない、ぐずるなどいつもと違う様子が見られたら担任または職員までお知らせください。連絡帳でも大丈夫です。体調の変化を共有することで様子を注意深く観察し、早めに対応していきたいと思います。

インフルエンザに罹ってしまったら、出席停止になります。登園許可が出たら、園にある治癒証明書を病院で書いていただき登園時に提出して下さい。



冬休みの生活リズム

年末年始は慌ただしく、どうしても大人のリズムで過ごしがちになってしまいます。イベントが多いこの時期、何が何でも子供優先、というわけにはいかないこともありますが、子どもの睡眠のリズムだけは守りたいものです。夜寝る時間、朝起きる時間はできるだけいつも通りに過ごすよう心がけましょう。生活リズムをなるべく崩さないことが健康的に過ごすコツです。



嘔吐下痢に注意

12月に入り寒さが激しくなると腹痛、嘔吐、下痢などでお休みするお友達が増えてきます。冬は乾燥するのでノロウイルスも流行ると言われています。園では二次感染を防ぐために下記のような手順で嘔吐物の片づけをして感染防止に努めていますので下記に紹介します。ご家庭でもできることを参考にしてみてください。



- ①嘔吐物、ウイルスが飛び散らないよう新聞紙等で上から覆う。窓を開け換気をする。
- ②マスク、手袋をする。(自分が感染して他にウイルスを飛沫しないため)
- ③嘔吐物は0.1%次亜塩素酸ナトリウムに浸した新聞紙で外側から内側(嘔吐物)に向けてふき取り、面を織り込みながら静かにふき取りビニール袋に入れ封をする。
- ④嘔吐物のあった床面は周囲を含めて0.1%次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませたタオルで再度浸すように拭く。可能なときは10分ほど覆っておく。
- ⑤嘔吐物で汚れた衣類等はビニール袋に入れて保護者にお返りする。
- ⑥しっかり、30秒かけて手洗い、うがいをする。



※感染予防のため、汚れた衣類等は園では洗濯していません。ご自宅で0.02%次亜塩素酸ナトリウム(商品名ピューラックス・ミルトン・洗濯用ハイターなどを希釈)に30分浸し消毒をした後、家族の物とは分けて洗濯することをおすすめします。

汚れ物を処理している時も感染する可能性があります。マスクをし換気することをお忘れなく。